

宮内庁御用達
嵯峨本壘店

京都市右京区嵯峨祝迎堂大門町27
電話 861-0174番 FAX 882-0172番
http://www11.ocn.ne.jp/~shitone/

京都

故郷思い出し涙



琴の演奏を聴く避難者ら。左京区の真宗大谷派岡崎別院で

避難者と交流

東日本大震災

2011年3月11日の東日本大震災で被災し、京都市やその周辺自治体に避難してきた人たちの交流を図る

催し「和みの場」が27日、京都市左京区の真宗大谷派岡崎別院で開かれた。岩手、宮城、福島県などから京都に移った約20人が参加した。

昨年8月には、福島県飯館村の6世帯18人が宿泊するなど、被災地との交流を続けていく。

今回は、音楽や食事で故郷から離れた人たちに楽しんでもらうと「和みの場」を企画。今年度は計4回開く予定という。

この日は、別院の「お琴教室」に通う女性が唱歌「故郷」や「かごめかごめ」を演奏。また、抹茶の接待もあった。

震災直後の3月15日に、向日市に住む三女(41)を頼って福島市から避難した女性(70)は「『故郷』を聞くと、福島が思い出され涙が出そうになった」と話した。【松井豊】

音楽や抹茶楽しむ